

はじめに

年報第51号の発刊にあたり一言御挨拶申し上げます。

京都府保健環境研究所は、昭和24年に京都府衛生研究所として発足以来57年目を迎えております。研究所の業務といたしましては、府民の皆様の健康危機管理をしっかりと担っていくため、1) 細菌、ウイルス、農薬、水質、土壌、大気、放射能などの行政検査、2) 研究所が試験検査の精度向上や検査方法の開発などを独自の視点に立って行う調査研究、3) 保健所や行政施設における技術研修や府民の方々への啓発活動、4) 的確かつ迅速な情報伝達、などがあります。業務内容その他の詳細につきましては、ホームページをご覧いただきたく存じます。

ご存じのように平成16年2月京丹波町で高病原性鳥インフルエンザが大量に発生し、私どもはそれらの対応に総力をあげました。本年6月にはインフルエンザ（H5N1）が新しく指定感染症として定められ、それに対応するため、保健福祉部が主体となり第1回専門家会議が開催されました。

昨年来の加茂町のゴルフ場におけるフェロシルトからの六価クロムの検出、舞鶴地域における鉛汚染など課題も山積しております。先日の北朝鮮の核実験に伴い、モニタリング業務を強化し、空間放射線量率の監視、大気浮遊じん、降下物の放射性核種分析を毎日実施しました。このように、日常業務は常に正確性と緊急性が問われる業務であり、研究所員一同緊張感を持って励んでおります。

研究所のもう一つの使命として、精度の高い、また、新しい調査研究を手がけていく必要があります。昨年、文部科学省科学研究費補助金申請機関にも認定されましたので、技術系の所員、特に若い人たちには是非この点を自覚し、自分で研究テーマを見つけて研究を行って欲しいと思います。

51号の内容につきましては、調査研究5件、資料14件、著書、論文発表、学会発表などの要旨18件となっております。御高覧いただき、御意見、御批判をいただければと思います。

最後に、私たち研究所員は今後とも、時代のニーズに対応して種々の課題につき府民の皆様の健康危機管理を第一に行っていく所存ですが、それには研究所所管部局である京都府保健福祉部と企画環境部の連携一体化と両部局による本研究所と各保健所への御理解と御支援（機器の整備、調査研究費の拡充など）が絶対に必要であり、それ無くしては研究所の使命達成は不可能であります。また、府民の皆様にも私どもの仕事についてアピールさせていただきますので、御理解と御支援をお願い申し上げます。

平成18年11月

京都府保健環境研究所長 井端泰彦

目 次

調査研究

1	京都府河川に生息するトビケラ幼虫のPCB調査	1
	茶谷 祐行、出井 香織、日下 哲也、吉安 裕、塩崎 秀彰	
2	東高瀬川周辺のチョウ類調査Ⅲ—1999年4月から2005年12月—	7
	中嶋 智子、水谷 文恵、白岩 秀昭、江浦 邦彦、田辺 隆志	
3	京都府南部地域における環境大気中のダイオキシン類調査	14
	中西 貞博、安田 知生、中嶋 智子、茶谷 祐行、古山 和徳、鳥居南 豊、 日下 哲也、山川 和彦	
4	京都府の大気中代替フロン濃度	20
	中西 理恵、濱田 幸子、中西 貞博、古山 和徳、河村 秀一、山川 和彦	
5	ITを活用した水質情報の管理方法に関する調査研究 —京都府における地下水水質調査結果の視覚化について—	26
	堀口 貞明、鳥居南 豊、井上 知明	

資 料

1	京都府新型インフルエンザ対策事業報告Ⅰ（2000－2004）	31
	石崎 徹、佐々木 啓子、岡本 裕行、森垣 忠啓	
2	感染症流行予測調査事業（2005/2006）—インフルエンザ感受性調査、感染源調査—	33
	太田 真由美、江崎 久雄、石崎 徹、岡本 裕行、山本 篤仁、尾関 伴彦、 本庄 了、石倉 秀紀、富田 良典、中村 清康、森垣 忠啓	
3	感染症流行予測調査事業（2005）—麻疹感受性調査—	38
	石崎 徹、岡本 裕行、森垣 忠啓	
4	結核・感染症発生動向調査（2005）—ウイルス検査—	40
	太田 真由美、石崎 徹、岡本 裕行、山本 篤仁、本庄 了、石倉 秀紀、中村 清康、森垣 忠啓	
5	レジオネラ症患者及び関連する温泉施設から分離したレジオネラ属菌のPFGE解析	45
	藤原 恵子、江崎 久雄、森垣 忠啓	
6	農産物中の残留農薬の検査結果—平成17年度—	50
	柳瀬 杉夫、山田 豊、茶谷 祐行、北野 隆一、大藤 升美、中村 昌子、塩崎 秀彰	
7	研究所構内の昆虫リスト（2004年10月から2005年12月）	55
	中嶋 智子、水谷 文恵、白岩 秀昭、田辺 隆志	
8	農業公園「丹後あじわいの郷」園内の昆虫リスト（2000年から2005年）	62
	中嶋 智子、水谷 文恵、白岩 秀昭、小松 正幹、田辺 隆志	
9	京都市伏見区東高瀬川周辺の昆虫リスト（2002年10月から2005年12月）	67
	中嶋 智子、水谷 文恵、白岩 秀昭、江浦 邦彦、田辺 隆志	
10	家庭系ごみ収集有料化がごみの量及び組成に及ぼす影響（Ⅱ）	74
	川戸 伸一、北島 啓次、演根 貴志、西浦 貢、日下 哲也、小松 正幹、田辺 隆志	
11	平成16年度ダイオキシン類分析委託機関に対する外部精度管理調査について	82
	日下 哲也、鳥居南 豊、中嶋 智子、中西 貞博、茶谷 祐行、古山 和徳、山川 和彦	
12	北部閉鎖性海域の溶存酸素の鉛直分布調査結果について（Ⅱ）—阿蘇海—	87
	田口 寛、井上 知明	
13	水道水質検査機関を対象とした分析精度管理調査結果—平成17年度—	96
	堀口 貞明、鳥居南 豊、田口 寛、井上 知明	
14	平成16年度の京都府内のダイオキシン類環境調査結果とその精度管理について	100
	鳥居南 豊、茶谷 祐行、中嶋 智子、古山 和徳、中西 貞博、日下 哲也、山川 和彦	

要旨

<著書>

- 1 16章「両棲類と環境汚染」 107
坂 雅宏

<他誌発表>

- 1 ピオトープの評価手法に関する生物学的考察－チョウ類調査の結果から 107
中嶋 智子、西中 康明、吉安 裕
- 2 日本の気候区分空間線量率の年間最大値の月別出現頻度 107
藤波 直人、渡邊 哲也、前田 高志、荒木 智徳、山川 和彦
- 3 環境放射線モニタに太陽フレアの影響を観る 107
藤波 直人
- 4 都市河川水の水温に及ぼす下水処理場放流水の影響 108
田口 寛、井上 知明、上田 彰博、中室 克彦、奥野 智史、高田 聰子、福永 熟、
加賀城 直哉、服部 幸和、厚井 弘志

<学会発表等>

- 1 竹筒トラップによるアリ類調査の有効性について 108
中嶋 智子、水谷 文恵、白岩 秀昭、西中 康明、吉安 裕、田辺 隆志
- 2 京都市伏見区でのピオトープづくりの試み3 108
中嶋 智子、水谷 文恵、白岩 秀昭、西中 康明、吉安 裕、田辺 隆志
- 3 ピオトープの評価手法に関する生物学的考察～身近な生き物が持つ環境指標性 109
中嶋 智子、西中 康明、吉安 裕
- 4 京都府河川に生息するトビケラ中のPCB濃度調査 109
日下 哲也、茶谷 祐行、中島 千春、吉安 裕
- 5 日本における光化学オキシダント等の挙動解明に関する研究 109
山川 和彦、若松 伸司、国立環境研究所・地方環境研究所（C型）共同研究グループ
- 6 インターネットを活用した共同研究の進め方—光化学オキシダントに関するC型共同研究から— 110
山川 和彦
- 7 京都府の大気汚染調査と酸性雨 110
山川 和彦
- 8 大気エアロゾル中のPFOS、PFOA濃度 110
中西 貞博、山川 和彦、佐々木 和明、斎藤 憲光、原田 浩二、小泉 昭夫
- 9 可搬型低濃度VOC測定機による環境大気連続測定 111
濱田 幸子、都築 英明、古山 和徳、山川 和彦
- 10 京都府北部閉鎖性水域の溶存酸素の鉛直分布調査結果について—久美浜湾— 111
田口 寛
- 11 温泉・公衆浴場、その他の温水環境におけるアメーバ性髄膜脳炎の病原体*Naegleria fowleri* の
疫学と病原性発現に関する研究（平成13年度～15年度） 111
田口 寛
- 12 外因性エストロゲンのクサガメに対する生理学的影響 112
多田 哲子、坂 雅宏、白石 寛明、白石 不二雄、鎌田 洋一
- 13 ウミガメ類の血中タンパク組成について 112
坂 雅宏、多田 哲子、岩本 太志、石原 孝、松沢 廉将、亀崎 直樹

CONTENTS

Research Papers

1	Survey of PCB Concentrations in Trichoptera larva Inhabited in the Rivers of Kyoto Prefecture	1
	Yoshiyuki CHATANI, Kaori DEI, Tetsuya KUSAKA, Yutaka YOSHIYASU and Hideaki SHIOZAKI	
2	Butterflies Assemblages in Higashitakasegawa Riverside Area in Fushimi,Kyoto — From April 1999 to December 2005 —	7
	Satoko NAKAJIMA, Yoshie MIZUTANI, Hideaki SHIRAIWA, Kunihiko EURA and Takashi TANABE	
3	Dioxins in the Ambient Air in the Southern Part of Kyoto Prefecture	14
	Sadahiro NAKANISHI, Tomoo YASUDA, Satoko NAKAJIMA, Yoshiyuki CHATANI, Kazunori FURUYAMA, Yutaka TORIIMINAMI, Tetsuya KUSAKA and Kazuhiko YAMAKAWA	
4	Atomospheric Concentrations of Hydrochlorofluorocarbons and Hydrofluorocarbons in Kyoto Prefecture	20
	Rie NAKANISHI, Sachiko HAMADA, Sadahiro NAKANISHI, Kazunori FURUYAMA, Syuichi KAWAMURA and Kazuhiko YAMAKAWA	
5	Studies on the Managing Method of Water Quality Information that uses IT — Visualization of Underground Water Measurement Result in Kyoto Prefecture —	26
	Sadaaki HORIGUCHI, Yutaka TORIIMINAMI and Tomoaki INOUE	

Materials

1	Annual Report of New Type Influenza Surveillance in Kyoto Prefecture, 2000-2004	31
	Toru ISHIZAKI, Keiko SASAKI, Hiroyuki OKAMOTO and Tadaaki MORIGAKI	
2	Annual Report of Epidemiological Surveillance of Influenza in Kyoto Prefecture, 2005-2006	33
	Mayumi OHTA, Hisao ESAKI, Tohru ISHIZAKI, Hiroyuki OKAMOTO, Atsuhiro YAMAMOTO, Tomohiko OZEKI, Satoru HONJO, Hideki ISHIKURA, Yoshinori TOMITA, Kiyoyasu NAKAMURA and Tadaaki MORIGAKI	
3	Annual Report of Epidemiological Surveillance of Measles in Kyoto Prefecture 2005	38
	Toru ISHIZAKI, Hiroyuki OKAMOTO and Tadaaki MORIGAKI	
4	Annual Annual Report of Viral Infection in Kyoto Prefecture (2005)	40
	Mayumi OHTA, Tohru ISHIZAKI, Hiroyuki OKAMOTO, Atsuhiro YAMAMOTO, Satoru HONJO, Hideki ISHIKURA, Kiyoyasu NAKAMURA and Tadaaki MORIGAKI	
5	Genetic analysis of Legionella pneumophila Isolated from Legionnaires' Disease Patient and the Related Spa-bath by Pulsed Field Gel Electrophoresis (PFGE)	45
	Keiko FUJIWARA, Hisao ESAKI and Tadaaki MORIGAKI	
6	Survey of Pesticide Residues in Agricultural Products —Results during Apr. 2005-Mar.2006 —	50
	Sugio YANASE, Yutaka YAMADA, Yoshiyuki CHATANI, Ryuichi KITANO, Masumi OHFUJI, Masako NAKAMURA and Hideaki SHIOZAKI	
7	Insect Species Verified in the Open Space of Our Institute (Kyoto City, Fushimi) from October, 2004 to December, 2005	55
	Satoko NAKAJIMA, Yoshie MIZUTANI, Hideaki SHIRAIWA and Takashi TANABE	
8	Check Lists of Insect Species in TANGO-AJIWAINOSATO from 2000 to 2005	62
	Satoko NAKAJIMA, Yoshie MIZUTANI, Hideaki SHIRAIWA, Masamoto KOMATSU and Takashi TANABE	

9	Insect Species Verified in the Riverside Area of Higashitakase-gawa River (Fushimi, Kyoto City) from October 2002 to December 2005	67
	Satoko NAKAJIMA, Yoshie MIZUTANI, Hideaki SHIRAIWA, Kunihiko EURA and Takashi TANABE	
10	The Effect of Collection Charging on the Quantity and Quality of Domestic Waste (II)	74
	Shin-ichi KAWATO, Keiji KITAJIMA, Takashi HAMANE, Mitsugu NISHIURA, Tetsuya KUSAKA, Masamoto KOMATSU and Takashi TANABE	
11	Quality Control of the Analyses of Dioxins Consigned by Kyoto Prefecture Government in 2004	82
	Tetsuya KUSAKA, Yutaka TORIIMINAMI, Satoko NAKAJIMA, Sadahiro NAKANISHI, Yoshiyuki CHATANI, Kazunori FURUYAMA and Kazuhiko YAMAKAWA	
12	Vertical Distribution of Dissolved Oxygen in the Closed Waters of Northern Kyoto (II) — Aso Sea —	87
	Hiroshi TAGUCHI and Tomoaki INOUE	
13	Evaluation of Quality Control of Accuracy Management for Interlaboratory Chemical Analyses in 2005	96
	Sadaaki HORIGUCHI, Yutaka TORIIMINAMI, Hiroshi TAGUCHI and Tomoaki INOUE	
14	Environmental Monitoring of Dioxins and its Quality Control in Kyoto Prefecture (2004-2005 Fiscal Year)	100
	Yutaka TORIIMINAMI, Yoshiyuki CHATANI, Satoko NAKAJIMA, Kazunori FURUYAMA, Sadahiro NAKANISHI, Tetsuya KUSAKA and Kazuhiko YAMAKAWA	